社 說

卒手形が多いことは過去 医への公約聲明はいつも 顔をして盛んに興太つて ゐるのである。 の歴史が勇敢に物語って の唯一味方であるやうな 政府當局を攻撃して大衆 濱口內濱が、 民政黨のやる國

中內閣 田中内閣でへも議會に提 れて顧りみない點では田 にゐることになる。 もはるかに優越な最高峰 も、政権を把持すれば忘 表看板を金ピカにし、 在野當時は聲を大にして の玄關然たる所がある は、濱口内閣より 七條をてつ廢したが代

民政黨が在野當時 ないと理由で握穀して仕 助法案』の如きも。金解 舞つてゐる。 禁の準備さしてやむを得 から計

ふといふ思いくせがある 會政策を高調して來た 權を握ざれば忘れて仕舞 に過ぎな それも大衆へのオ 『委員會を設けその調査 す』と聲明書にかいて 審議をする ر . خ 所あらんと いふのは政 ベツカ あたり

てゐるのではないか。 て國民を無視しやうとし ならざる政黨偏晃によつ らぬことが、犬猿もたゞ ゐる。 前内閣の踏襲をや 過せしめた救護法も四百 萬圓の金を惜んで立ち腐 にするとも傳へられて 中の閣るへ も議會を関

悪法たる治安維持法を作法を制定したが、同時に 若槻内閣の當時には治警 加藤内閣當時に普通選舉 つたことは國民も耳新ら いことであらう。 財界不况による經營難を脱

合炭礦 も競って使用?

カツター使用

大炭暖の

な結果を投げつけられる 其の 無産大衆がいつも不徹底|の上探炭を行つて來たが、 の政権の握つたら最後决|て坑内の整理を行ふと同時 に大衆への宣傳だけが其。日本の本に結果昨年好間村古、研究を重ねてゐるが入山炭。炭礦が競ってカッターを使 いのが特長である。 |のコールカツター五臺購入して實行に移らうとしな|に五萬餘圓を投じて採炭用 だ老くわいであつて、そ は、口程もやれないくせ 要するに民政黨のやり方 議調停法を制定した。 りに不完全極まる學働等 のが特長である。 河炭礦が節約の第一歩とし |増進等に就て種々研究を重|大炭礦では使用に就て更に 各炭礦では 出すへく常磐地方に於ける

出した。

『勞働者災害扶

國民愚ろうの宣傳策であ|あり且つカッター一臺の一 ことは實に堪えられない が思想善導なごと 成績は 間の採炭量約五噸に對す 極めて優良で

業者救濟の方針なくして| れが為め經營難にあえぐ各| 學校等に於ては が、大衆の經濟生活を基るとなしカッターを使用す 緊縮政策なごをやること 生意氣なことを吐すが失 既成政黨が、殊に民政黨る費用は坑夫二三名の賃銀の後に迫つたので海に山にをしてゐるそしてそれ等のと勿論である然るにこれは 大小炭礦は全くの福音であ 賃は宇城されるに至つたこ にしか相當しないので採炭 温泉にそれた〜夏の計画の 計画も漸次増加する傾向で比較的富裕な家庭の一部兒 各學校の暑中休暇も十餘日 準備中であるが分りても小る 虚弱兒童の保健をはかる目 兄童の 健康增進及びある即ち

としてやるべき政治家る事となつた然

的で臨海學校又は林間學校の開設趣旨は甚だ結構なこ

夏季に

苦痛から生れる。 カン

濱口内閣が、口に思想善

恩化の流れである。 詰りから生れるのが思想 即ち國民の經濟生活の行 思想悪化は現實生活の執るべき政策であらう

のである。 の全線を愚らうしてゐる 傷を唱へら賣僧のやうな かが判然と自白してゐる たことを聲明しても空念 の救濟業を入れてなかつ策の方針下に失業者増加 ものであり、 たことが、いかに生意氣

たる者がパンを求むるよ 民政黨の政權慾は、餓え

**る** 

りも急切である。然るに

無產者大衆 の例から見ても明白で ないといふことは、幾多 ゐるその姿は、 ほどの歸結であらうけれ

亡び逝くものよ。

い貧弱極まる空文にすぎ 策が識者の眼底に映じて ご、濱口内閣の十大せい 内容のな

汝の名は民せい黨也。

十年後の常磐炭界は大革命? E 二十數名の執行委員が爐 部に入る。 して湯本町へ向ふ。 かこんでゐる あたゝかし。

口を揃へて彼等は絶叫す 會社へ宣戦を布告す

生一産費の節約能率のので三井、福島、磐城等の一で今後は同カッターを全部 根本的に改革する必要ある|試験した處非常に良好なの 現在の カッターは一碳では今春比較的經費のか | 1らぬカッターを五臺購入 使用す るらしいが各 用 大革命されるものと一般か 3 ら興味を以つて見られてゐ

臺一萬餘圓であり尚坑道を

御布望者は來社 の曉は常磐地方炭礦界は 希

べきであるといはれてゐる # ス 

キャンピング等の開設計画とで兒童の保健上有益なこ から非難の聲が發せられて関角有意義に實施さるべき が昨今識者及ば父兄間童に限られる傾向あり即ち おけるそれ等悪まれないことになり果て 施設は貧しい家庭の兒童に (高工生)▲林家の友工最 運と男子の○○がですと す傍の〇人何がタマラス そ反問す小高日く我の幸 ではタマラヌと泣言を申 ▲仲の家の小高此の暑さ

何かと誤心盛會であつた、 一個かと誤心を含を開催したがなかない家の友工量 本廿一日石島商會借家人の す(中考生)

恨んでゐる、

筆 洗 ኢ 前 1=

磐城炭礦支部の結束より よつて解决すべしと

べく凡ての問題は爭議に

二千百圓を受領す

野當時の公約聲明なごを

彼等は政権をさつた

忘れることが當然すぎる

を展開しながら緊縮政

の日記を公開する。一九二七年の或る人

電に接し、〇〇君と同件 臥床中人山支部からの急 空は晴れた 月 四四 П (金曜) り地

ると郷語する

るから戰勝は充分であ 當支部の結束が强固で

はできぬ。永い間の忍從

であらうことは疑ふこと 來らんとするものが争議

造のカマドから煙がゆら 飯の香がプンと鼻を打つ は炊事にいそがわしく急 数人の出迎へをうけて支 ~と立上つてゐる 坑夫の妻君達 戦場をみれば、その餘り ぶに到る 彼等は幹部買收さると叫 に痛々しく救濟しあたは 磐炭の爭議終了してその 我等は語る に非ざることを力説す 高梨君と共に戰鬪の時機

目的衝動にかられてゐる

の决算をしやうどする盲

ことも苦しみ抜いたこと

彼等は戰はんとして起つ

られてゐる

路さして組合支部を與へ

ることを教へられ闘争武 から權利の伸張を爲す得

のである

断じて戦ふの時機に非ず れぬ凄惨なものかある ざる犠性に涙なしに見ら ど力説す

の同志に見送られて平町

痛む胸を秘めながら數人

なこさである

うことはなかくに悲壯 涙と共に進出するであら 敗れても戰ふであらう

へすご!~とかへつた

ふのである斯くて斯うした が残されることが多いとい ればならぬ惨めな家庭悲話 て多額の費用を支出しなけ かれて並ならぬ無理算段し ありその結果子供の愛にひ けはしまいかでの懸念が 會社側へ交渉中の首切料 として七名分金三百圓宛

分する様なもので従つて右 の施設に對して將來考究す 生活狀態を貧富によつて二 施設は、兄童の家庭は ですとヘイヘイ御同情様 配生が承ると我が愛する でゴス(誤心配の男) ウーサンはO丁目へ爲合 

(貧乏人の女房) ▲迷△ 長の某君先日分○長會議 長の某君先日分○長の 長の某君先日分○長の 一〇長其の迷々を發揮して 大々喧嘩す呼鳴青年指導 者の人格にて性の低劣な る事匹夫野人の以下に位 る事に表する 今宇宙の那邊に存するか を氣取つて人を畜生の如 某村の或るイ者常に暴君 イは仁術なりとの言語、 なる慰藉を强要す、神様 て殿打す○金の外に莫大 き取扱をなせり小人憤り

無理なする学校計画

從つて父兄等も其の

府承は考慮してほし

臨海なぞの施設に

本院醫事法制囑託 法學士

本院主事

一、衛生 試 №

(共濟病院內) (共濟病院內)

**國**入院自

炊ノ

看護婦見習募集

N

〇電話にて御用命下

2

腐島縣平町南町二六 い早速取附に同ひます 同五同四同三 高級級級 級品球品球品球

(取附共)金六十圓 同金七十五圓ョリ金七十五圓ョリ

三丁目

電話五

四三番

記巻ラ

デオ商會

電話五三番

なれる 愈々お暑くな ました…凉しく輕くお召しに

最高の記 ちして居ります是非御覽を願ひます既製曧も各種澤山に取り揃へて御來店をお待ました…お注文を願ひます が澤山調

内科小兒科 濟病院 醫學博士 (院長毎日診療) 何 嵐波

ひら正宗

一等賞受領福島縣淸酒

品評會

產婦人科部長 毎日曜手術 醫學博士 た。 家が林雄 を記れた なが、本雄 道二 藏 H な

鹽屋最上

醬油釀造元

同優等賞受領

醫學博士

X

忠 治蕃睦

野菜

選手記念!!

◎ラデオも生れて五年

漸くにして完備した

廉價が

il

東京上野車坂四二 平町上橋 電話一〇番 二七番

電話下谷五七二二番

に勝る商 略なし

 $\nabla$ 

是非必要な夏の家庭用

團易差 夏屏風

團易置 すだれ

食卓覆 蠅ごり

煙草盆

おわずれないて下さい

Ar C

電話にお好きない。

おなじみの

鉢ふた コップ亭

おヒリふた

振替貯金口座一〇九五六番電話九番一三九番

惟實敏捷はのの生命なり 水菓子入

❷御散歩がてら是非お越し下さ

電話四〇五番 

夏季中は蒲鉾製造を休み水水販賣に從事する

事と相成申候につき何卒御用命御引立の程願

平則一丁目

弊店事滿鉾製造販賣を開業以來各位の特別な

業廣告

る御引立を蒙り候段厚く御禮申上候

◎御用の節は電七五七へ 店員何ひます 東 北 代 理 店大阪製版印刷會社 御早く御注文下さい 美人ポスター

●出前は迅速に致しまで御用命の程を其他動力應用清凉飲料水

み電話管四十一番

あづきアイス アイスクリーム

山崎合名會社

見本種々取揃ひました

昭和五年度の

E MI FIF

かるく凉しく……丈夫な白靴 たる هلا 初夏川

△弊店獨特…白革底 自製品 (8.....・大、〇〇

御用は形ト仕事ト 安價デ確實な

町 O

(入院隨意)

平町六丁目(橋際

電話三の力器

夏帽子ミ……ワイ P ツ

E 平町田 屋 町通り Ť 電話六五六番 盾

檀

4